

【タイトル】	GPS連続観測
【サブタイトル】	GPS連続観測データ
【観測期間】	1995年～現在
【観測風景】	
【データ概要】	<p>昭和基地のGPS連続観測局(SYOG)は、国際GNSS事業(IGS:International GNSS Service)に参加し、IGS点として登録し重要な点となっている。昭和基地の高精度3次元位置をGPS衛星からの電波を受信して求めている。観測データは、衛星回線により極地研究所へ送られ、その後国土地理院においてRAWデータをRINEX形式に変換し、IGSデータセンターに提供し公開されている。</p>
【データ名】	GPS連続観測
【観測点】	SYOG(昭和基地)
【データ形態】	デジタルデータ
【データ期間】	1995年～現在
【データ取得サンプリング】	30秒サンプリング,1秒サンプリング(2007～)
【観測機器】	GPS受信機 AOA TurboRogue SNR-8000 1995～1999 Trimble4000SSI 2000～ Trimble NetRS 2007～
【データ公開】	IGS WWWサイトから公開 http://sideshow.jpl.nasa.gov/mbh/series.html
【データサンプル】	
【データ管理者(問合せ先)】	国土地理院地測地観測センター衛星測地課衛星軌道係
【e-mail】	jare_geo@gsi.go.jp
【関連機関】	国立極地研究所 国際GNSS事業(IGS:International GNSS Service)
【主な研究成果】	Yamada et al(1998):Analysis of GPS data at Syowa Station and IGS tracking stations, Polar Geosci., 11, 1-8